

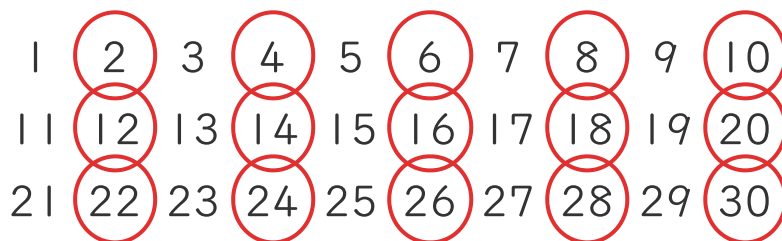
ぐうすう きすう

こたえ

偶数と奇数

きそ
基礎 ①

1 □にあてはまることばや数を書きましょう。

2でわり切れる整数を **ぐうすう 偶数**、2でわり切れない整数を **きすう 奇数** という0は **ぐうすう 偶数** である。偶数は $2 \times \square$ 、奇数は $2 \times \square + \boxed{1}$ と表せる2 **ぐうすう 偶数**に○をつけましょう。3 つぎの数を、**ぐうすう 偶数**と**きすう 奇数**に分けましょう。48、75、100、231、0、999、3456、6001**ぐうすう 偶数**

48、100、0、3456

きすう 奇数

75、231、999、6001

4 □にあてはまる数を書きましょう。

$$\begin{array}{lll}
 14 = 2 \times \boxed{7} & 15 = 2 \times \boxed{7} + 1 & 36 = 2 \times \boxed{18} \\
 37 = 2 \times \boxed{18} + 1 & 100 = 2 \times \boxed{50} & 99 = 2 \times \boxed{49} + 1
 \end{array}$$

おうちの方へ

- 偶数は2でわり切れる整数、奇数は2でわるとあまりが1になる整数です。0は偶数にふくめます。
- 一の位の数字が0、2、4、6、8なら偶数、1、3、5、7、9なら奇数。大きな数でも、一の位だけ見れば見分けられます。